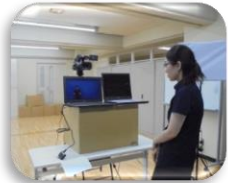


## ただいま手話動画 撮影中！！



支援センターでは、1年間に4本の手話動画を制作します。  
その様子をちょっとだけご紹介します♡



モニターチェック中

撮影当日、専用のブルーの背景紙や照明、原稿などを見るためのモニターをスタジオに配置、最新の4Kビデオカメラも準備し、いよいよ撮影がスタートです。

最初に何度かリハーサルを行い、慣れてきたところで約4分の原稿を一気に収録。収録が終わると、その場でみんなでモニターをチェックし、わかりにくい部分がないか？立つ位置はこのままでいいのか？など、実際に撮影された映像を見て確認し、修正をしながら何度か撮影を行いました。



出演していただいた三浦美和子さんに感想をお聞きしました。

### Q. 出演してみて、いかがでしたか。

緊張しました。職員の皆さん全員がしているので、「見ないでえー(´\_`)」と思いました。最初は表情が硬かったのですが、スタジオで何回か練習しているうちに、自然にできるようになりました。どう表現すれば動画を見る人が見やすいのかを考えましたが、難しかったです。初めてでしたが、良い経験になりました。

### Q. 練習は大変でしたか。

数日間、毎日何回も何回も、繰り返し練習しました。鏡を見たり、動画を自分で撮ってチェックしながら練習しました。また自分の手話のクセがあったので、他の人に見てもらいアドバイスももらいました。最初は『見る人が見やすいように』と意識しすぎて、ゆっくりになりすぎてしまいました。先輩から「ゆっくりすぎてわからない。ありのままがいいんだよ」とアドバイスをいただき、気持ちが楽になり、ありのまま表現することができました。

## 市町村訪問

当センターの事業をより多くの方々に知っていただき、利用促進を図るため、県内25市町村を訪問しました。

制度の案内用に新しく作成したチラシを用い、意思疎通支援事業や盲ろう者向けの事業について説明をしました。また、『聴覚障害者のための防災マニュアル』についても説明し、災害時の支援体制などについて意見交換をしました。

センターが開所し間もなく3年目に入ります。  
今後もセンターの事業についての周知に努め、  
県内全域からご利用いただける運営をめざして  
いきたいと思えます。

